

令和 6 年度

第 2 回豊島区在宅医療連携推進会議

令和 6 年 10 月 1 日（火）午後 7 時 30 分～
オンライン会議

《次 第》

1 開会

2 議事

- (1) 各部会の報告
- (2) 在宅医療相談窓口の実績報告について
- (3) 歯科相談窓口の実績報告について
- (4) 在宅医療コーディネーター研修について
- (5) 介護予防・フレイル予防推進員事業実施方法の変更について

【配付資料】

資料 1	ICT 部会報告資料
資料 2	口腔・嚥下障害部会報告資料
資料 3	服薬支援部会報告資料
資料 4	訪問看護ステーション部会報告資料
資料 5	リハビリテーション部会報告資料
資料 6	臨床倫理部会報告資料
資料 7	豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点実績報告書
資料 8	豊島区歯科相談窓口実績報告書
資料 9	豊島区在宅医療コーディネーター研修
資料 10	介護予防・フレイル予防推進員事業実施方法の変更について（高齢者福祉課）
参考資料 1	在宅医療相談窓口相談事例
参考資料 2	歯科相談窓口相談事例

令和 6 年度第 1 回在宅医療連携推進会議 会議録（要旨）

令和 6 年度第 2 回豊島区在宅医療連携推進会議 ICT 部会報告

I. 報告事項

- (1) 豊島区医師会多職種連携ネットワーク(表 1)
- (2) 令和 6 年度東京都在宅医療推進強化事業(24 時間診療体制推進)について(図 1)
Iver(電話転送)、Symview(WEB 問診)、モバカルネット、インターネット FAX など

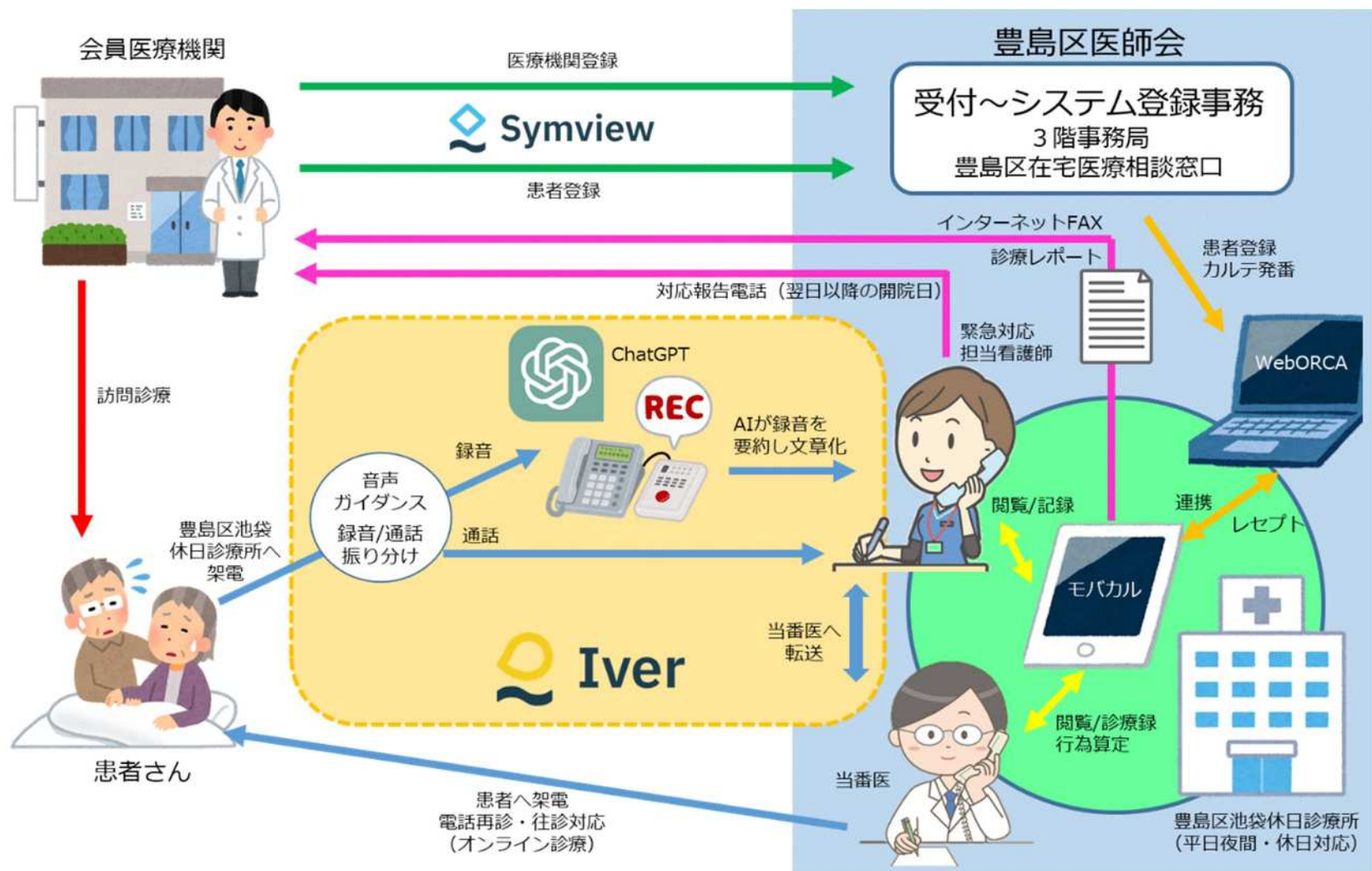
II. 今年度計画

- (1) 豊島区医師会多職種ネットワーク(としまるネット)の再周知
 - (2) オンラインカンファレンス・オンライン診療の検討
 - (3) 多職種連携システム利用に伴うメリットの確認
・保険請求の要件となる事項について
 - (4) 病診連携の推進
 - (5) 令和 6 年度東京都在宅医療推進強化事業(24 時間診療体制推進)について
- 文責:水足一博

表 1 豊島区における MCS 利用状況(月別統計)

月別統計	
ユーザ総数 (先月末)	患者総数 (先月末)
としまるネット	医師会グループ総数
2575 (2573)	4351 (4344)
医師会グループ	としまるネット
1964 (1965)	4066 (4060)
一般	としまるネット
611 (608)	285 (284)
投稿総数 (先月末)	施設総数 (先月末)
としまるネット	医師会グループ
961944 (958300)	879 (878)
医師会グループ	自由グループ総数 (先月末)
913339 (910002)	自由グループ
一般	974 (977)
48605 (48298)	

	ユーザ数	投稿数	患者数	施設数	自由グループ数
2024/09	7	3646	21	1	4
2024/08	29	15160	112	4	11
2024/07	51	15202	129	4	20
2024/06	54	14052	115	9	14
2024/05	42	13606	115	10	11
2024/04	59	13183	101	13	12
2024/03	32	12660	114	7	15
2024/02	34	12399	125	10	6
2024/01	30	12333	93	7	17



令和 6 年度

在宅医療連携推進会議 口腔・嚥下障害部会

令和 6 年度 口腔・嚥下障害者への取り組み報告

◎口腔機能向上・予防事業

健口キャラバン（出前型口腔講座）の実施

ミールラウンド

山吹の里

シオンとしま

豊島区委託事業・短期集中型口腔ケアプログラム

◎障害者福祉施設「茜の里」への訪問歯科診療、摂食嚥下機能評価を隔週（毎月第 1、3 木曜日）で実施

◎令和 6 年度「あぜりあ歯科」在宅歯科訪問診療実績

令和 6 年 4 月～令和 6 年 8 月

実人数：165 件

◎令和 6 年度高齢者介護施設歯科訪問診療実績

令和 6 年 4 月～令和 6 年 8 月

実人数：1,203 件

◎摂食嚥下機能訓練外来（毎月第 3 火曜日実施）

出張摂食嚥下機能訓練外来（西部子ども家庭支援センター）

令和 6 年 9 月 24 日

保護者・職員向け講演会

個別指導 4 組 4 人

令和 6 年度口腔・嚥下障害者への取り組み

◎令和 6 年度より、管理栄養士を 1 名さらに 1 名「あぜりあ歯科診療所」で非常勤雇用契約を結び、毎月の摂食嚥下機能訓練外来に参加してもらい、障害児への栄養指導に参画してもらうことになった。併せて在宅療養者への訪問栄養指導も行ってもらっている。

◎令和 6 年 9 月に「あぜりあ歯科診療所」が認定栄養ケアステーションとして登録された。
これを機に、在宅療養者への訪問栄養指導や区民からの栄養に関する要望に応じていく。

◎栄養と口腔をテーマにした認知症カフェ「かむカム」の運営を開始



かむカム

かむカムが開いている時間は出入り自由♪
どなたでも気軽にふらっと立ち寄って、ほっと一息ついてください。
美味しいお茶とお菓子をご用意してお待ちしています。

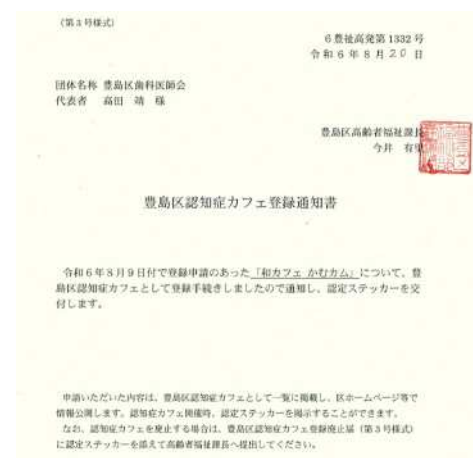
開催日時	毎月 第 1 日曜日 11:30～13:30
会 場	高田介護予防センター 和室 (豊島区高田 3-38-7) ※改修工事期間中は、下記にて実施 山吹の里 1 階 デイルーム (豊島区高田 3-37-17)
参加費	無料
実施内容	茶話会、健康相談、お口の体操、折り紙 などを予定しています

お問い合わせ



あぜりあ歯科診療所
認定栄養ケア・ステーション

住所：豊島区東池袋 4-42-16 池袋保健所 1 階
TEL：03-3987-2425 担当：下原・高橋



令和6年度 第2回在宅医療連携推進会議

資料3

日時：令和6年10月1日(火)19:30~21:00

内容：令和6年度 活動報告

服薬支援部会報告

報告者：小林晃洋

【目的】

ケアマネージャーと薬剤師の連携を推進し、ケアマネージャーが仕事をもっと取り組みやすくなるようにすると同時に、薬剤師の職能を発揮できるステージをつくっていきます。

- ・在宅医療の現場で薬剤師の職能が発揮しやすい環境づくり、また他職種との連携強化
- ・豊島区が多職種連携を進めていくための最初の一步になる

<令和6年度 活動報告>

- 部会開催：薬剤師とケアマネージャー合同で、コアミーティングを開催した
- 令和6年度の服薬支援部会は、全面的にケアマネージャーとの連携をメインに活動した
- 薬剤師の知識向上のために、勉強会を実施した

<令和7年度 活動計画>

- ケアマネージャーと薬剤師の会を継続的に実施する
 - 次回以降は、各々の仕事内容を共有する・症例をグループで検討 等 を行う
- 薬剤師の在宅医療を中心とした知識、技術を底上げする勉強会を実施する
 - 他業種の方にも参加してもらえそうな勉強会を準備しております。

※今回（令和6年度）は薬剤師の方々のみではありますが、在宅医療についての知識向上させるための勉強会を実施いたしました。

資料（令和6年度 部会および勉強会 について）

◎第4回コアミーティング：令和6年2月20日

場所：豊島区薬剤師会館

- ・以前行ったアンケートの結果より、どのようなニーズがあるのかをチェック

◎第5回コアミーティング：令和6年4月16日

場所：豊島区薬剤師会館

- ・ケアマネージャーと薬剤師との会を開催する意志の確認

●第1回合同勉強会：令和6年6月27日

場所：豊島区薬剤師会館・オンラインZOOMでのハイブリット開催

- ・「薬剤師のお仕事について」を薬剤師から説明
- ・「ケアマネージャーのお仕事について」をケアマネージャーから説明
- ・お互いに疑問点を質問し合う
- ・勉強会が終わった後は、名刺交換等、交流をいたしました。

▶第1回合同勉強会を行った後、アンケートを実施いたしました。

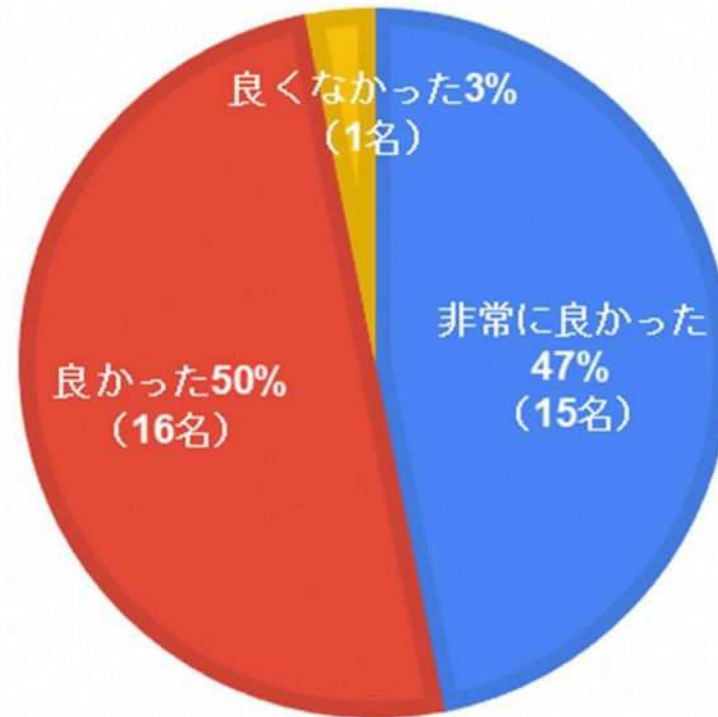
→アンケートの内容は別紙参照

令和6年6月27日開催 第1回薬剤師とケアマネの合同ミーティング アンケート結果

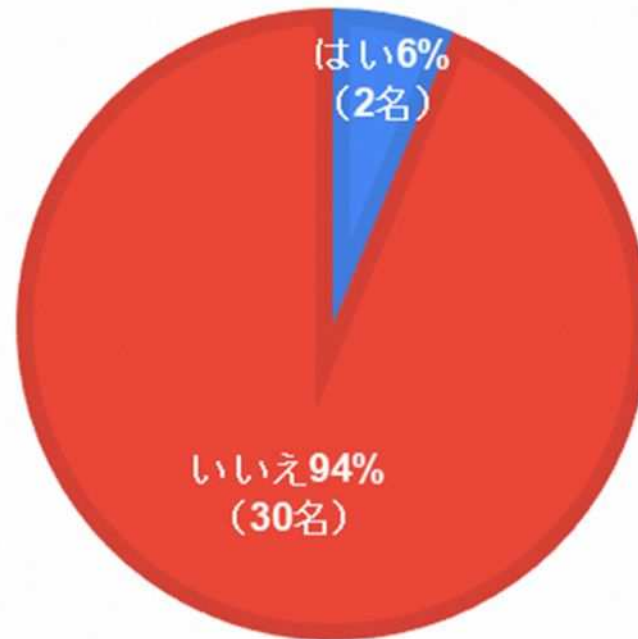
参加者：41名（薬剤師21名・ケアマネ20名）

回答者：32名（薬剤師15名・ケアマネ16名・不明1名）

今日の会に出席して良かったですか？

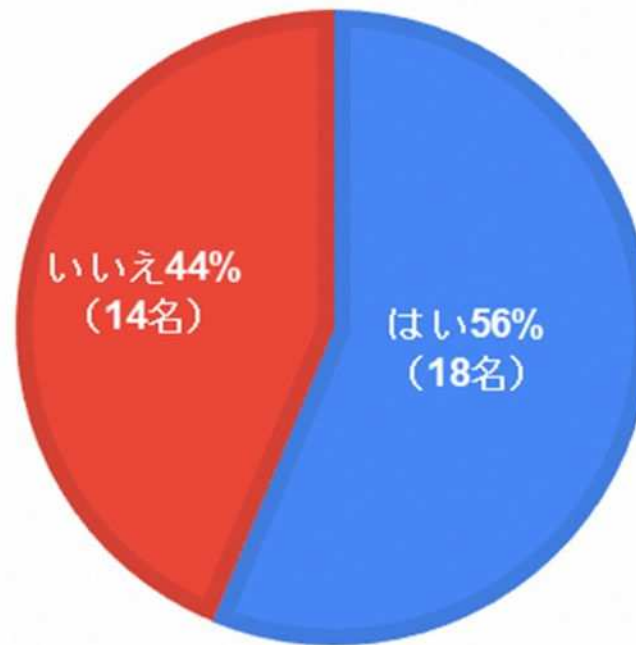


今日の会話を聞いて、
不明点はございますか？



- もっと具体的な話を聞いてみたい。
- 居宅管理をしていなくても、医師へ服薬状況の報告が必要
- 居宅療養管理指導と言って薬を置いてゆくだけの他に疑問に思う薬剤師の居宅業務がないのか。
- お互いの業務理解

次回、この会のテーマにしてほしいことは ありますか？



- ・様々なケーススタディ ・事前アンケートに有識者さんが上から答える仕様でもいいかな？と思いました。 ・MCS について ・薬の危険な飲み合わせ
- ・居宅療養管理指導（薬剤師）の算定条件の復習 ・お互いの仕事の理解 ・今回の改正について ・テーマを設けてケア検討等 ・本日の続き
- ・薬剤師利用に関し、工夫した事例など発表を聞く機会があれば、より利用しやすいのではないか ・訪看さんとの協力の仕方について。
- ・連携について、どうやっていったら上手くいくか？について ・次回以降は、テーマを絞ってみても良いかと思いました。 ・困難事例や生活保護
- ・開催前アンケートにあった自由記述の分類分け、それをテーマにしたディスカッションを行っていただけたら幸いです。
- ・事例を通して共通理解ができると良いと思いました。 ・"薬剤師が訪問した時にするのは薬の事だけ？
- ・患者さんについているケアマネージャーさんが誰なのか分からない場合がほとんどなので、ケアマネージャーさんとの連絡方法・繋がる方法について教えて欲しい。
- ・フィジカルアセスメント、食事は、冷蔵庫は、身なりは、衛生状況は、困っている事の確認は、・・・"
- ・今回は初めてのミーティングだったので、またこのような顔が見える会を企画していただけると有り難いです。

事由記述

- ・PC 前以外の方々の発言の声がこもり、時折聞き取れませんでした。
- ・"本日はありがとうございました！
- ・当薬局ではまだ在宅確保に至ってないのでたいへん興味深かったです。"
- ・貴重な場をご用意いただきありがとうございました。優しいケアマネさんだったので、これから居宅療養管理指導の仕事をする上で、気持ちがらくになりました。
- ・今後も本日を機会にコミュニケーションが図れればと思います。
- ・"もっと薬剤師さんと顔の見える交流があれば嬉しいです
- ・お互いの仕事内容をよく理解し、利用者様によりよいサービスが提供される事を願います。
- ・薬局は多職種との関わり合いがまだまだ薄いと思いますので、このような会は継続して開催して頂けるとありがたいです。
- ・できれば対面での研修であれば、もっと活発的な意見も出たと思います。
- ・薬剤師は多職種連携と言う点からすると少し外れた位置にいる感があります。
- ・多職種連携の輪に入っていける様に、これからもこの様な会を開いて欲しいです。
- ・とても勉強になりました。より連携がとれると感じました。次回に期待しています。
- ・ZOOM とのハイブリッドであったが ZOOM 参加者が蚊帳の外のような感じがしました。
- ・薬剤師の方が本当に何が知りたいかケアマネが何が知りたいかのテーマを決めた話し合いが出来たらよかったと思います。
- ・利用者とその家族を中心に在宅でのチームによる介護とは薬剤師は何を考えるか。

令和 6 年度第 2 回在宅医療連携推進会議 訪問看護ステーション部会報告

部会開催 なし

＜病院との意見交換会＞

日時：6 月 1 8 日（火）

テーマ：「病院と在宅の違い」

方法：症例検討をグループワークで行う

○参加医療機関（19 名）

都立大塚病院、

国立国際医療研究センター病院、

都立駒込病院、

健康長寿医療センター、

都立大久保病院

花と森の東京病院

要町病院

一心病院

関野病院

○参加ステーション（14 ステーション 15 名）

○医師（2 名）

○アンケートは添付資料参照

＜今年度の予定＞

○部会開催 10 月～11 月頃

○体験研修 12 月募集 実施 1 月～3 月

豊島区訪問看護ステーションとの意見交換会

2024年6月18日

アンケート回収枚数 29枚

1 職種

- ① 看護師（病棟 1名、 外来 1名、退院支援 5名、訪問看護師 10名、その他 1名）
- ② 准看護師（0名）
- ③ 社会福祉士（病棟 0名、退院支援 7名、その他 0名）
- ④ 精神保健福祉士（退院支援 1名）
- ⑤ その他（理学療法士 1名）（訪問看護経営者 1名）
- ⑥ 医師（1名）

2 今回の意見交換会に参加した理由（似たような回答はまとめました）

- ・顔の見える連携を図りたい
- ・職場からの勧め、仕事上で必要だから
- ・情報共有
- ・病院側と在宅側、それぞれの問題点を共有しより良い連携を図るため
- ・日頃の業務に生かすため
- ・継続医療のため
- ・体験研修後継続的に参加したい

3 意見交換会はいかがでしたか

時間配分：①満足 11名 ②やや満足 21名 ③どちらでもない 5名、④やや不満 ⑤不満
内容 ①満足 11名 ②やや満足 21名 ③どちらでもない 5名、④やや不満 ⑤不満

4 3の回答で満足な点、ご不満な点

- ・事例があることで様々な意見を聞くことができた。グループワークの時間が短かった
- ・病院、在宅の意見を聞くことでよいケアにつなげていける
- ・病棟の立場で受け入れるとき、送り出すときに様々な問題があり今回のグループワークで意見を聞くことができた。
- ・現場の訪問看護や他の病院との意見交換ができた大変有意義でした。
- ・司会進行がスムーズでよかった。
- ・各立場での実情を知ることができ、連携のための情報、工夫とは何かを知ることができた
- ・率直な意見を聞くことができてよかった
- ・病院の特徴や規模の違いがあるため、病院スタッフの苦悩も分かった。

5 今後、病院と訪問看護ステーションとの意見交換会の内容を希望しますか

自施設紹介

- 勉強会：
- ①在宅訪問看護ではこんなこと知りたい
 - ②在宅看取り
 - ③訪問看護の実際
 - ④ACP 在宅支援者が病院に求めること

事例検討会：①在宅医療（独居の看取り）

②ACP 本人の意思決定支援

③実際の困難事例の振り返り

④病院⇄在宅移行成功事例

⑤身寄りのない方の意思決定支援・セルフネグレクト支援

6 感想・要望

- ・様々な方の意見を聞くことができ学びになりました
- ・貴重な意見交換ができありがとうございました
- ・昨年も参加。今年は病院と訪問看護に近い席で話し合いができよかった
- ・自己紹介の時の名前が聞き取りづらい
- ・参加できてよかった。明日からの業務に活かしますとても、刺激になりました
- ・本日の事例検討を病院医師、在宅医師、退院調整看護師、MSW、訪問看護で意見交換がしたいです 病院⇄在宅途切れることのない連携ができるとよい
- ・ケアマネとも連携ができるとよかった
- ・継続医療は特に大切
- ・グループワークで吉澤先生のお話は考えさせられる内容でした

令和 6 年度第 2 回在宅医療連携推進会議

リハビリテーション部会報告

<活動報告>

令和 6 年度第 1 回リハビリテーション部会開催

令和 6 年 9 月 18 日に実施

- ・メンバー紹介
- ・今年度の活動予定の確認

1. メンバー紹介

今年度から PT1 名と豊島区からオブザーバーの OT1 名が、新たに部会にご参加して下さる事になりました。

2. 体験研修について

今年度も実施予定です。

昨年度の募集期間が短かった事を踏まえて、今年度は 10 月から募集開始予定です。

実施時期は例年通り 3 月を予定していますが、感染症の状況を踏まえて判断します。

3. 第 3 回事業所紹介について及びミニ講座について

今回は事業所紹介と同時に開催致します。

前半をミニ講座、後半を事業所紹介とします。

令和 6 年 11 月 1・6・20 日で検討中。

ZOOM での開催。18 時 30 分～19 時 30 分開催予定です。

対象は居宅のケアマネを始め多職種の方。

ミニ講座では POS のそれぞれの特徴を知って頂く事で、連携が取り易くなる事を目的とします。

体験研修及び事業所紹介の参加者と受け入れ施設又紹介希望の事業所を同時に募集予定で、チラシ及び MCS にて周知予定です。

4. 広報誌について

1 年の活動報告及び次年度に向けてのお知らせといった内容で、今後 3 月末の年度末を目途に発行予定です。

令和 6 年度豊島区在宅医療連携推進会議臨床倫理部会報告

1) 第 1 回臨床倫理部会 2024 年 6 月 26 日 19 時 30 分から 豊島区医師会館にて

1. 事務連絡 佐藤係長（地域保健課）

豊島区在宅医療連携推進会議設置要綱

2. 設立趣旨 村崎委員

3. 部会長挨拶 久保委員

4. 出席者自己紹介 山田委員、山内委員、吉澤委員、

南委員、黒須委員、山田医師（オブザーバー、豊島病院緩和ケア科）、佐藤係長

5. 副部会長の選任 山内委員に選任

6. 協議事項

活動方針

① 知識啓発：講演会、症例検討会の実施による啓発

- ・介護・福祉に普及を図る（医療ではある程度の周知あり）
- ・症例の蓄積
- ・倫理問題の落とし所を勉強してゆく。職業倫理は職種により異なる。
⇒議論のプロセスを記録に残すことが重要

② 倫理問題の検討の場を作る：MCS を活用

問題提起シートを作成、利用する

MCS 上で意見交換を行う、会議の際は ZOOM を活用

定期的に症例検討会を開催⇒部会メンバーがコンサルテーションメンバーとなる

そのほか

① 倫理コンサルテーションの経費（報酬）の捻出方法

症例を蓄積することで実績を積み重ねて行政に要望していく

② 事例検討会の開催を企画する

2) 多職種連携全体会（臨床倫理部会共催）事例検討会実施

令和 6 年 9 月 30 日（月）19:30 から豊島区医師会館にて開催した。

（その準備会を令和 6 年 8 月 27 日（金）20:00 から開催した。）

令和6年度 豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点 実績報告書

令和6年10月1日
 豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点
 報告者:中辻康博

1. 相談支援ケース

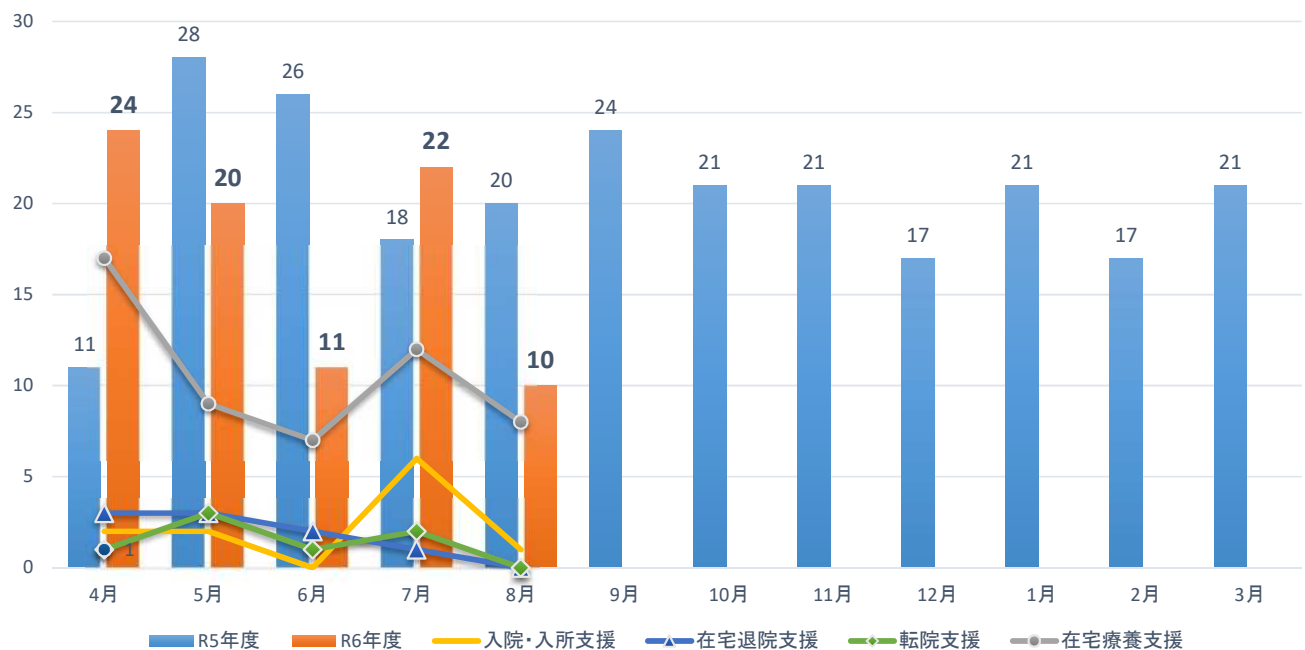
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規	ケース数	R6年度	24	20	11	22	10								87
		R5年度	11	28	26	18	20	24	21	21	17	21	17	21	245

相談内容	在宅療養相談	在宅療養支援	17	9	7	12	8								53
		入院・入所支援	2	2	0	6	1								11
	うち後方支援病床確保事業		0	1	0	2	0								3
	退院相談	在宅退院支援	3	3	2	1	0								9
		転院支援	1	3	1	2	0								7
	その他		1	3	1	1	1								7

依頼者	本人	3	1	2	2	2									10
	家族	6	5	3	7	1									22
	医師	1	0	0	2	0									3
	医療ソーシャルワーカー	3	3	1	4	0									11
	看護師	1	2	1	1	0									5
	ケアマネジャー	3	3	1	3	0									10
	地域包括支援センター	4	4	0	1	4									13
	コミュニティーソーシャルワーカー	1	0	3	0	2									6
	行政	1	1	0	2	0									4
	その他	1	1	0	0	1									3

業務方法	電話	95	53	65	89	47									349
	訪問(外出)	1	0	1	1	2									5
	館内	1	3	1	2	2									9
	来所	4	1	1	3	1									10
	郵便・FAX	4	1	1	1	0									7
	メール	9	1	1	2	3									16
	SNS(MCSなど)	4	1	8	3	2									18
	合計(延べ数)	118	60	78	101	57	0	0	0	0	0	0	0	0	414

相談支援件数



豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点 実績報告書（令和6年4月～8月分）

2. 普及啓発・情報収集活動（訪問・来所機関）

病院	区内	2	居宅・包括	8
	区外	7	介護関係事業所	3
診療所	区内	12	行政・社協	5
	区外	5	他地域 （医師会・行政・窓口）	7
歯科・薬局		1	その他	12
訪問看護		7		

【他地域（医師会・行政・医師会）】

・江戸川区医師会
・結城市在宅ケア相談センター
・北上氏在宅医療介護連携支援センター
・日南市地域包括支援センター

など

3. 会議・研修 等

会議・打合せ

豊島区在宅医療連携推進会議、豊島区包括医療職部会、ICT説明会（介護保険課・高齢者福祉課）

研修会・セミナー

日にち	会議・研修名 / 内容（テーマなど）	参加者	開催方法/会場
*4/15	東京DWAT活動報告会	中辻	研究社英語センタービル
*4/24	診療報酬改定セミナー「在宅医療におけるICTを用いた連携」	猿渡・中辻	WEB
6/4	豊島区医師会包括 地域ケア会議	中辻	4階講堂
7/17	豊島区医師会・豊島病院 病診連携の会	中辻	4階講堂
7/19	豊島区 高次脳機能障害関係機関連絡会	加藤	身障センター会議室
*7/26	東京MSW協会 第3ブロック情報交換会	中辻	としま区民センター会議室

学術集会・講演 等

○第72回 日本医療ソーシャルワーカー協会全国大会・第44回日本医療社会事業学会（大分大会）

6/15・16	テーマ	近未来型のMSWを追う ～新時代のエントランスに立って～
	出席者	会場：中辻 / WEB：猿渡・鈴木・加藤
	開催方法/会場	J:COMホルトホール大分 / WEB

○第6回 日本在宅医療連合学会大会（千葉幕張）

7/20・21	テーマ	在宅医療を紡ぐ
	出席者	会場：中辻・鈴木・加藤 / WEB：猿渡
	開催方法/会場	幕張メッセ国際会議場 / WEB
	シンポジウム8	在宅医療コーディネーターセッション
	講演	「豊島区における在宅医療相談窓口・多職種連携拠点の取り組み」（中辻）

その他

日にち	会議・研修名 / 内容（テーマなど）	担当	開催方法/会場
4/1～	令和6年度 東京都入退院時連携強化研修実行委員会	委員：中辻	WEB
5/20	江戸川区医師会 視察対応	中辻・猿渡	5階会議室
6/13	としまテレビ「としま情報スクエア」	出演：猿渡	区役所1階
*6/22	豊島区医師会 定時総会	中辻	4階講堂
8/29	日本医療総合研究所 ヒアリング対応	中辻	WEB

豊島区在宅医療相談窓口・多職種連携拠点 実績報告書（令和6年4月～8月分）

4. 豊島区地域医療介護ネットワーク構築事業

○包括圏域ごとの多職種連携の会

日にち	圏域		開催方法/会場	内容(テーマなど)
4/3	いけよん	コアミーティング	池袋ほんちょうの郷	総会・チラシについて
4/5	東部	打ち合わせ	巣鴨ホームクリニック	運営協議会の体制について
4/15	全域	多職種連携 全体会	WEB(4階講堂)	オーラルフレイルについて
4/23	東部	コアミーティング	歯科医師会館3階 会議室	今年度の活動内容について
4/30	中央	コアミーティング	WACCA池袋	今年度の活動内容について
5/7	医師会	コアミーティング	WEB	今年度のテーマについて
5/7	いけよん	コアミーティング	池袋ほんちょうの郷	総会・議案書・決算について
5/27	西部	コアミーティング	WEB	今年度の計画について
5/30	中央	コアミーティング	社協3階 会議室	今年度の活動について
6/5	医師会	コアミーティング	WEB	今年度のテーマ決め
6/13	東部	コアミーティング	歯科医師会館3階 会議室	今年度の活動について
6/25	いけよん	多職種連携の会	池袋第2区民集会室	いけよんプロジェクト総会
6/26	中央	コアミーティング	東池袋桑の実園地域交流スペース	今年度の活動について
7/1	いけよん	コアミーティング	池袋ほんちょうの郷	総会振り返り、盆踊り・商人まつり
7/2	医師会	コアミーティング	WEB	ACP勉強会
7/16	西部	コアミーティング	WEB	多職種連携の会(9/12)の役割決め
7/30	全域	多職種連携 全体会	WEB(4階講堂)	緩和ケアについて(看護師会講演会共催)
8/5	医師会	コアミーティング	WEB	今年度の計画について
8/6	中央	コアミーティング	東池袋桑の実園地域交流スペース	区民向けイベントについて
8/6	いけよん	コアミーティング	池袋ほんちょうの郷	盆踊り振り返り、商人まつりについて
8/23	菊かおる	打ち合わせ	WEB	今年度の計画について
8/29	西部	コアミーティング	WEB	9/12多職種連携の会について

5. 在宅医療推進強化事業

○関連会議・打ち合わせ等

日にち	会議・研修名	会場/開催方法
4/23	説明会(医師会・看護師会・システム会社)	4回講堂/WEB
5/8	医師会・看護師会・システム会社 打ち合わせ	5階会議室/WEB
5/22	医師会・看護師会・システム会社 打ち合わせ	6階会議室/WEB
5/29	医師会・看護師会・システム会社 打ち合わせ	6階会議室/WEB
5/29	地区医師会担当理事連絡会	6階会議室/WEB
6/3	ロールプレイ(医師会・看護師会・システム会社)	4階講堂
6/12	医師会・看護師会・システム会社 打ち合わせ	6階会議室/WEB
6/26	医師会・看護師会・システム会社 打ち合わせ	6階会議室/WEB
7/10	医師会・看護師会・システム会社 打ち合わせ	6階会議室/WEB
7/23	予行演習(医師会・看護師会・システム会社)	5階会議室/WEB
7/24	医師会・看護師会・システム会社 打ち合わせ	6階会議室/WEB
7/31	医師会・看護師会・システム会社 打ち合わせ	6階会議室/WEB
8/20	ロールプレイ(医師会・看護師会・システム会社)	WEB
8/28	医師会・看護師会・システム会社 打ち合わせ	6階会議室/WEB

- レセプトソフト クラウド版導入
- 在宅医療対応電子カルテ導入
- 事業用タブレット端末 準備・設定
- WEB問診システムの導入
- 自動音声応答システムの導入 など

2024年度 豊島区歯科相談窓口 実績報告書

(2024年4月～2024年8月)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談件数	新規ケース	22	16	30	22	18								108
受付方法	電話	20	17	30	20	19								106
	メール	0	0	0	0	0								0
	FAX	0	0	1	0	0								0
	来所	2	1	2	4	0								9
	その他	0	0	0	0	0								0
依頼者	本人	4	5	8	6	4								27
	家族	6	7	12	8	5								38
	医療機関	1	2	4	1	1								9
	訪問看護ST	0	0	0	1	0								1
	居宅介護支援事業所	11	3	8	7	8								37
	高齢者総合相談センター	0	0	0	0	0								0
	行政機関	0	1	0	0	0								1
	こども家庭支援センター	0	0	0	0	0								0
依頼経路	その他	0	0	1	1	1								3
	医療機関	3	6	9	5	2								25
	訪問看護ST	0	0	0	2	0								2
	居宅介護支援事業所	11	2	8	6	9								36
	高齢者総合相談センター	1	0	0	0	0								1
	行政機関	1	1	4	6	3								15
	在宅医療相談窓口	0	1	1	0	0								0
	こども家庭支援センター	0	1	1	0	0								2
	パンフレット	0	1	1	0	1								0
	ホームページ	0	0	2	0	1								3
相談内容	その他	0	6	7	5	3								21
	在宅歯科	14	11	16	15	16								72
	障害者歯科	6	6	13	4	3								32
	連携	0	0	0	0	0								0
	情報提供	2	1	4	5	0								12
相談対応方法	その他	0	0	0	0	0								0
	電話	30	47	81	78	87								323
	メール	0	0	0	0	0								0
	FAX	4	14	27	33	33								111
	来所	2	1	2	4	0								9
転帰・調整先	その他	0	0	0	0	0								0
	あぜりあ歯科診療所	17	10	16	8	6								57
	病院(歯科口腔外科)	0	0	0	0	0								0
	病院(医科)	0	0	0	0	0								0
	診療所(歯科)	2	0	1	4	1								8
	診療所(医科)	0	0	0	0	0								0
	訪問看護ST	0	0	0	0	0								0
	居宅介護支援事業所	0	0	13	11	13								37
	高齢者総合相談センター	0	0	0	0	0								0
	行政機関	0	0	0	0	0								0
コーディネート数	その他(情報提供等)	4	2	4	6	3								19
	ケース数	12	8	18	18	17								73

普及啓発および情報収集(件数)	0	0	0	0	0									0
-----------------	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	---

新聞掲載、広報としま掲載、各団体にパンフレット配布他

会議・研修等	会議	7	6	2	2	4								21
	研修	0	1	0	0	1								2
	講演会	1	0	0	2	1								4
	その他	0	1	1	1	1								4
	合計	8	8	3	5	7								31

令和 6 年度豊島区在宅医療コーディネーター研修(基礎編)

地域包括ケアの担い手として実践に役立つ
「意思決定支援」と「合意形成」を含む「支援関係調整」の
一連のプロセスを学びませんか？



事例を通して在宅医療連携について
学ぶことができます。
詳しくは研修プログラムをご覧ください！



主催：豊島区 健康部 地域保健課

構成：水木 麻衣子氏（一般社団法人日本医療コーディネーター協会理事）

時間		内容	講師・アドバイザー
9月26日(木)	13時00分 ～16時00分	がん、非がん患者の在宅療養支援の実際、 アセスメントや心理支援について病の軌跡 をたどりながら学ぶ	日本医療コーディネーター協会 水木 麻衣子 氏 要訪問看護ステーション 豊島区看護師会 理事 鈴木 悦子 氏
10月24日(木)	14時00分 ～17時00分	在宅医療ケアでよく見る疾患、症状の解説 在宅医療における医師の役割	町のクリニック目白 豊島区医師会 理事 重島 祐介 氏
11月22日(金)	13時00分 ～16時00分	在宅医療ケアの場で行われる意思決定支援 を症例検討の形で学ぶ	日本医療コーディネーター協会 水木 麻衣子 氏
12月20日(金)	13時00分 ～16時00分	地域における病院の役割と機能、病院内外 の連携等の実際、病院内の退院支援や医療 機関との情報連携について学ぶ	東京都立大塚病院 磯部 祥子 氏
1月30日(木)	13時00分 ～16時00分	薬の基礎的知識と薬剤師の役割について 歯科医師の役割と口腔ケアと嚥下について	タサキ薬局 豊島区薬剤師会 常務理事 田崎 崇 氏 高田歯科医院 豊島区歯科医師会 会長 高田 靖 氏

■ 会場：池袋保健所 1 階講堂（豊島区東池袋 4-42-16）

◆ 対象者 豊島区内の各事業所の医療・介護関係者の方

※主にケアマネジャーさんを対象としていますが、その他の職種の方も是非ご応募ください。

◆ 募集人数 25名程度

◆ 受講料 無料

◆ お申込み 受講申込書にご記入の上、FAX またはメールでご応募下さい。

◆ 募集期限 令和 6 年 9 月 13 日 (金) ※締め切り後も空きがあれば申込み可

◆ 事務局 豊島区健康部地域保健課 がん対策・健康計画グループ

TEL：03-3987-4243 FAX：03-3987-4110

令和 6 年 10 月 1 日
第 2 回在宅医療連携推進会議
福祉部高齢者福祉課

介護予防・フレイル予防推進員事業実施方法の変更について

1. 経緯、目的

住民主体の地域づくりにつながる介護予防を推進するため平成 30 年度より、リハビリテーション専門職を介護予防・フレイル予防推進員として配置している。

これまで、会計年度任用職員を雇用し実施していたが、より一層、医療機関、区内のリハビリテーション職との連携を図り、ノウハウの共有、区民への質の高い介護予防活動の提供を図るため、区内医療機関に一部事業を委託し、実施することとなった。

2. 実施事業

○介護予防・フレイル予防推進員配置事業(都 10/10 補助事業)

通いの場等の介護予防活動の拡大や、フレイル予防の視点での機能強化を促進する職員を配置

▶65 歳人口 1 万人以上の場合 2 人まで配置 ▶医療法人等への委託可

職務	資格要件	勤務時間 日数	R5人数	R6人数・業務内容	
①通いの場の構築及び継続等における技術的助言 ②介護予防センター等への技術的支援及び助言 ③介護予防リーダー・サポーター等の養成 ④住民による自主団体等の育成・支援 ⑤区内で活動している療法士等との連携 ⑥その他上記の関連業務	次のいずれかの要件を備えている者 ・理学療法士 ・作業療法士 ・保健師 ・看護師	1日 7時間 45分 月16日	2人 ・理学療法士 ・看護師	委託	・としまる体操普及啓発 ・フレイルチェック事業実施 ・フレイル機器活用 ・区内リハビリテーション職(団体)連携
				会計 年度 1人 看護師	・地域ケア会議の開催 ・初回アセスメント強化事業の実施 ・総合事業の評価 ・高齢者総合相談センターとの連携

委託医療機関

社会医療法人社団大成会 長汐病院

(東京都地域リハビリテーション支援センター協力施設)

- ・令和6年9月より委託開始
- ・理学療法士1名(病院業務と兼務)

【参考】

- ・本事業を委託で実施している先行自治体…渋谷区、多摩市